

2017年12月20日

株式会社ビューティガレージ
(コード番号：3180 東証第一部)

ビューティガレージ、オンライン融資サービス「LENDY」と共同で、 「LENDY for BEAUTY GARAGE」をスタート

プロ向け美容商材通販最大手の株式会社ビューティガレージ（本社：東京都世田谷区、代表取締役 CEO：野村秀輝）は、株式会社クレジットエンジン（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO 内山誓一郎）と業務提携し、同社が提供するオンライン融資サービス「LENDY」を当社の会員顧客に紹介する専用サイト「LENDY for BEAUTY GARAGE」を構築して本日よりサービスをスタートいたします。

「LENDY」は、店舗を運営する個人事業主や中小事業者等を対象に、利用者のオンラインデータと連携して5分で借入可能額が判定され最短翌営業日に入金されるオンライン融資サービスです。

当社顧客の美容サロンが利用しているオンラインバンキングやクラウド会計、POS レジのほか、集客サイトや評価サイトなどとも連携でき、突然の機器の故障や一時的な客足の鈍化などにより、急にまとまった資金が必要になることが多いサロン運営において、利用メリットが大きいと思われます。

また、申し込みがスマートフォンで簡単に完結する手軽さ、使い勝手の良さも魅力で、今いくら借りられるのかをバックアップとして知っておくだけのための利用も可能なので、いざというときのための安心材料にもなります。

今回、当社会員向けに専用ページを構築し、「LENDY for BEAUTY GARAGE」としてサービスをスタートいたします。当社会員特典として、金利の一部をキャッシュバックするキャンペーンも実施いたします。

当社は、サロン運営に関わるあらゆるソリューションを提供する“サロンコンシェルジュ”として、今後も引き続き、サロンの皆様に喜んでいただけるソリューションサービスをご提供していく所存です。

【株式会社クレジットエンジンについて】

2016年7月創業の金融×ITのスタートアップ企業。機械学習を用いた審査を行うオンライン融資サービス「LENDY」を2017年1月にリリース。中小事業者の方々が運営資金が必要となった時に実際に融資をうけるまでにある様々なハードルを、テクノロジーにより解決するサービスで手続きに時間がかかる金融業界の常識を覆し、新たな金融の社会インフラになることを目指している。クラウドサービスのメリットを活用した「LENDY」のビジネスモデルは、2017年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞。